

令和2年度

淀川河川公園 下流域地域協議会 会議録

下流域版(大阪府守口市域及び大阪市域) 令和3年3月3日

■開催概要

開催日時：令和3年3月3日(水) 14:30～16:00

場 所：ホテルアゴーラ大阪守口 3階 平安

【審議事項】

- (1) 守口地区・外島地区公園整備計画の見直しについて
- (2) 淀川河川公園守口地区・外島地区公園整備計画について

配布資料(説明及び審議資料)

- ・議事次第
- ・出席者名簿・配席図
- ・淀川河川公園下流域地域協議会 設置要綱
- ・資料1 過年度の地域協議会での指摘事項と対応
- ・資料2 公園整備計画の修正内容(案)
- ・資料3 淀川河川公園守口地区・外島地区公園整備計画(案)
- ・参考資料1 淀川河川公園守口地区・外島地区公園整備計画(素案)
- ・参考資料2 守口地区周辺各地区との連携について

審議事項について

- ・事務局より、審議事項の資料について説明後、質疑応答

【地域住民代表】

- ・カフェについてはイベント以外はなしということか。

【学識経験者】

- ・自動販売機を置く等の対応はどうか。

【公園管理者】

- ・ニーズを確認し自販機の設置を考えている。今後、にぎわいが創出されればカフェ等の民活を使った施設も考えていきたい。

【地域住民代表】

- ・それで結構です。積極的に自販機を置くような方法でいってください。

【公園管理者】

- ・守口がサービスセンターの中心なので意識してやりたいと思います。

【地域住民代表】

- ・キッチンカーの募集の仕方を教えていただきたい。

【公園管理者】

- ・西中島地区では公園管理センターがオープンに募集する形でやっている。守口でも公募でやっていくことを考えている。また地域活力を上げていく意味で守口門真商工会議所と連携しながら今後進めていきたい。

【利用団体代表】

- ・トイレは太子橋地区にも1つ設置していただくと利用者としてはありがたい。

【公園管理者】

- ・今回は守口を中心に検討していたので、全体の広域利用の観点でトイレを今後どう配置するかについても検討したい。

【学識経験者】

- ・自然観察会はトイレと屋根が必要であとは何も要らない。鶴殿で自然観察をしようと思ったらトイレがなく、そういう点で淀川は使いにくい。また、学校との連携や学習機能はほとんどボランティアがベースになるがその人材がいない。

【公園管理者】

- ・サービスセンターには、河川レンジャーや地域団体等市民の方が活動できる場を提供する機能があり、団体等と連携して川を利用できる場づくり、諸活動を支えるところはやっていきたい。

【学識経験者】

- ・淀川で定期的に観察会などの活動をしているところはたくさんある。自主的な活動の一覧表を作りサービスセンターに貼り出してあげることなどが大事。

【利用団体代表】

- ・水辺環境保全・再生ゾーンには、ここから向こうは行けませんというポールが立っている。水辺はすごく豊かな学習場面だがそこに行くことができない。このゾーンが学習機能を果たせるような空間づくりにつなげていただきたい。

【学識経験者】

- ・国が管理者を指定するときに、地域連携や地域活動の支援をする業務を位置付ける。指定管理料の中に予算化できればいいが、予算化できなくても地域活動をサポートする取り組みが選考基準になるようにすれば実現化へつながる。
- ・非常に難しいが「水辺環境保全・再生ゾーン」は公園ではなく河川の管轄で、河川管理と公園管理の縦割りをどうするか。安全管理上はいつでも自由に入って遊んでくださいとは言えない。基本的には立入禁止だが解説者なり指導者がついたときには使えることを具体的にどう位置付けておくか検討する必要がある。

【地域住民代表】

- ・この会議の基本はそこだったと思う。水際で子どもが遊べるように水辺をどうするかという話が当初はあったが守口地区のことばかりになっている。

【公園管理者】

- ・もともと豊里自然地区(未供用)について議論していただいていたが、途中で守口地区の話が出てきたので切り替わった経緯がある。中流左岸域の点野野草地区でモデル事業という形で切下げ事業を行い、そこでは柵を外して行き来できるような形でやっている。ある程度整理できたら説明さ

せていただきたい。また、今の運営管理業務でできることとして、活動団体にはどのようなところがあるのかを提示することについてはやっていきたい。

【学識経験者】

- ・河川の自然環境をうたい文句にするのなら過剰利用をできるだけ避け、箱物はできるだけ減らしてほしい。琵琶湖一周みたいなところはサイクリング拠点が必要だが、淀川ではそういうのは要らないと思う。
- ・淀川環境委員会でわんどなどいろんなものを造ったが、コンクリートとか鉄は全く使わず石と土だけで造っている。それはいつでも元に戻せるということです。

【学識経験者】

- ・サービスセンターのリニューアルだが、最低限、雨露がしのげてイベントのときに室内利用でき、利便施設として水などの供給を受けられ、トイレは最低限必要といった中身の議論はいつ頃になるのか。サービスセンターのリニューアルプランをここで議論できる機会がいつ頃になるのか教えていただきたい。

【公園管理者】

- ・答えになるかどうか分からないが、参考資料2にイメージ的なところがあるので説明させていただきたい。

【事務局】 参考資料の説明**【地元自治体】**

- ・淀川河川公園の全体像や全体計画を議論の入口で思い出す意味も込めて入れたほうがいいのではないか。
- ・他の協議会がどのような課題を持って議論をしているのかを毎回紹介していただきたい。
- ・各協議会で議論している地区ごとではなく公園全体を使う話はどこで議論されているのかご紹介いただきたい。

【公園管理者】

- ・分かりました。今後は提供できるような形でやりたいと思います。

【学識経験者】

- ・背割堤地区でいろんな行事をやられているが川でなければできないものは半分もない。守口サービスセンターでは、設備として備えておかなければならない最低限必要なものと、これもあったらいいというものを増やしていくという形で考えてもらいたい。先程の資料のように、ドッグランから何から全部入れるのは話が拡散してしまうからよくない。

【学識経験者】

- ・同意見です。今までの守口サービスセンターの議論は背割堤サービスセンターとは違う。何でもかんでも入っているという話ではない。時代が時代なのでカーボンオフセットを考えたらこれから造る建造物は最低限木造か木質化はすべきとか、そのようなサービスセンターの基本的機能についてきっちりと議論していく必要がある。
- ・多目的室も、資料には小学校2クラスが入るようにと書かれているが、今の大阪市あるいは守口市の小学校は1学年3クラスが中心で大体100人ぐらいが集合できるかどうか、などの議論の機会を設けていただきたい。

【地域住民代表】

- ・当初の絵柄では1階が管理事務所、2階はカフェとか休憩室、子どもに説明する会議室とか、そういうので進んでいたと思うが、何か面積が小さくなったように思うがどうか。

【公園管理者】

- ・具体的な面積割について再度検討しているところです。

【学識経験者】

- ・かなり熟度が高まった段階でここで議論するのではなく、建築計画の変更ができる段階でここにお諮りいただくほうがいい。

【公園管理者】

- ・基本設計の計画についてはお示ししてご意見をいただき、それを反映する形でできたらと思う。

【学識経験者】

- ・サービスセンター機能は淀川の左岸ばかりで右岸は全然ないのは不平等である。

【学識経験者・会長】

- ・先ほどご指摘のあった、全体像と部分との関係性が分かるような形で議論できればと思います。また、もともとこの協議会は整備計画があまりないなかで利用の仕組みをどう作るか、地域の方々が自然学習できるとか自然との触れ合いができるということに対してどんな利用の仕方を確立していったらできるのかということがベースにあることを忘れないように展開していただきたい。
- ・守口地区・外島地区公園整備計画(案)については、大分丁寧に前回までの意見を盛り込んでいただいたということですがいかがでしょうか。基本的にはよろしいでしょうか。どうしても疑義がございました事務局のほうに出していただいて、もし変更・修正等が必要になった場合は、副会長と私会長とにご一任いただくということでもよろしいでしょうか。基本的には合意したという形でよろしいかと思えます。ありがとうございます。

以上

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 公園管理者 河川公園課

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号

TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkcr.mlit.go.jp

当日配布した資料などは、下記Webサイトにて、公表しています。詳細は、Webサイトを参照願います。

http://www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/activity/comit/park_kyoudgi/index.html

2021年3月発行

令和2年度

淀川河川公園 下流域地域協議会 会議録

下流域版(大阪府守口市域及び大阪市域) 令和3年3月3日